

久遠の塔

旭川市立六合中学校通信No.10
令和8年1月30日発行
発行責任者 大熊修一
編集者 白瀬浩児
Tel 0166-51-5388
HP <http://www.asahikawa-hkd.ed.jp/rokugo-jhs>

3学期のはじまりにあたって ～幸運は準備されたところに訪れる～

校長 大熊 修一

冬休み中、大きな事故もなく生徒たちが元気に登校できることを大変嬉しく思います。ご家庭・地域の皆様のご支援に心より感謝申し上げます。今年は午（うま）年。成長や成功、繁栄の象徴である馬のように、生徒たちがこの3学期を力強く駆け抜けてくれることを期待しています。

さて、3学期は、今の学年の締めくくり（エピローグ）であると同時に、次のステージへの準備（プロローグ）でもあります。4月からの“なりたい自分”をイメージして一日一日を大切に過ごしてほしいと思います。始業式の校長講話では、全校生徒に「幸運は準備されたところに訪れる」という言葉を贈りました。

自ら動くこと：チャンスは待つものではなく、自ら行動し、準備を怠らない人のもとに訪れます。

仲間を大切にする、人の役に立つ、粘り強く取り組むといった本校の強みは、幸運を呼び込むための立派な土台となっています。目標を定め、自分ならできるという自己効力感をもつことで、次のステージへうまく進んでいけるはずです。

また、講話の中で、私はそれぞれの学年に対して、次のような強い願いをもっていることを生徒たちに伝えました。

3年生：進路実現に向け、先生方との信頼関係を深め、新たな道への一歩を。

2年生：最上級生になるための「良い準備」として、今の学年をしっかりと締めくくる。

1年生：新入生にバトンを渡すため、この1年の成長を丁寧に振り返る。

今月は、あっという間に過ぎてしまいました。1月の和名「睦月」は、家族や親戚が集まり仲睦まじく過ごす「睦び月」が由来だと言われています。本校には、失敗しても温かく迎え入れ、共に支え、考え合える校風があります。この「絆」を大切に、互いを尊重し合いながら成長できる学期にしていきたいと考えております。

保護者並びに地域の皆様におかれましては、本年も本校の教育活動にお力添えを賜りますようよろしくお願ひいたします。

1月の行事から

1月17日（土）、ソロ・アンサンブルコンクールが行われました。ソロで高士(2-2)さん、アンサンブルで高士(2-2)さん、吉田(2-1)君、本多(1-1)さんが参加し、ともに、銀賞という結果でした。今後の大会に向けて、より一層のスキルアップを目指してほしいと願っています。また、3年生では、進路実現に向けての活動が本格化し、放課後の面接練習も真剣に取り組んでいる様子が見られます。この後、複数の入試も予定されています。各自の進路実現に向けて、最後まで全力を尽くしてほしいと願っています。

インフルエンザにご用心

現在、旭川市内で、インフルエンザB型が流行しています。本校も3学期初めに1学級学級閉鎖になりましたが、校内での感染拡大はありません。引き続き、学校では、加湿や健康指導について対応を進めています。各家庭でも、体調管理等のご配慮いただければ幸いです。



共に創る、地域と歩む「コミュニティスクール」

「コミュニティ・スクール」という言葉、ニュースなどの場面で見かけた事があるでしょうか？実は、2017年より、全公立学校への導入が努力義務化されている制度のことです。現在、本校には、保護者の皆様に知りたいだければ幸いです。

■ コミュニティ・スクールってなに？

一言でいえば、「学校と保護者、地域住民が知恵を出し合い、一緒に子供たちの成長を支える仕組み」のことです。法律（地教行法）に基づき、「学校運営協議会」が設置された学校を指します。これまで「学校が決めたことに協力してもらう」という形が一般的でしたが、これからは「どんな学校にしたいか」というビジョンを最初から共有し、共に歩んでいくことになります。現在、六合中学校では、4名の学校運営協議委員とPTA会長、校長と教頭をメンバーとし設置されています。

■ 主な役割と3つの仕組み

学校経営方針の承認：校長が作成する学校の経営方針を承認し、目標を共有します。

意見の反映：学校の運営全般について、地域や保護者の立場から意見を述べます。

地域連携の推進：地域の「人・モノ・場所」を教育活動に活かすための調整を行います。

■ なぜ、今これが必要なの？

社会が複雑に変化する中で、学校だけで全ての課題を解決することは難しくなっています。地域の多様な大人たちと関わることで、子供たちは「社会を生き抜く力」を実体験として学びます。また、学校が地域交流の拠点になることで、地域全体の活性化や防災力の向上にもつながります。

■ 保護者の皆さんにできること

「何か特別な役割を持たなきゃいけないの？」と難しく考える必要はありません。既に本校で取り組んでいるものもあります。

①登下校の見守りや行事への参加

②授業でのゲストティーチャー（特技や仕事の話など）

③「こんな学校になったらいいな」というポジティブな声かけ

これら全てがコミュニティ・スクールを支える大きな力になります。また、六合地区についても次年度より、地域コーディネーターを設置し、活性化を図る準備を進めています。「学校を、地域のみんなで支える応援団」として、これからも温かいご支援をお願いいたします。



2月の主な行事予定

4日 (水)	1・2年学力テスト
10日 (月)	公立高校推薦入試 2年生スキー授業 ※2・3年給食なし
11日 (水)	建国記念の日
12日 (木)	参観日④ (1・2年)
13日 (金)	私立高校入試 ※給食なし 新入生入学説明会

13日 (金)	諸費納入締切日
17日 (火)	前期生徒会役員選挙告示
18日 (水)	1年生スキー授業
19日 (木)	常任委員会 ^⑯
20日 (金)	職員会議 ^⑯ 研修日
23日 (月)	天皇誕生日
24日 (火)	学習会 (1・2年)
27日 (金)	第4回定期テスト (1・2年)